



附図1 鶴見川水系河川整備計画配置全体整備図 (治水)

鶴見川河川改修事業(河道断面の確保対策) R7当初



鶴見川河川改修事業(防災対策) R7補正



鶴見川多目的遊水地におけ洪水調節状況

令和6年8月30日（金）台風第10号の接近に伴う大雨の影響により鶴見川の水位が上昇し、鶴見川多目的遊水地では約42.7万 m³ の洪水を一時的に貯留し、下流の水位を低減させ浸水被害を防止に貢献しました。
鶴見川多目的遊水地は平成15年6月の運用開始以降、これまでに24回目 の洪水調節を実施しています。

鶴見川多目的遊水地における洪水調節実績

No.	年月日	出水名	貯留量
1	平成15年8月15日	前線による豪雨	約7,000m ³
2	平成16年10月9日	台風22号	約1,250,000m ³
3	平成16年10月20日	台風23号	約80,000m ³
4	平成17年9月4日	前線による豪雨	約50,000m ³
5	平成20年5月20日	前線による豪雨	約9,000m ³
6	平成20年8月30日	前線による豪雨	約50,000m ³
7	平成21年10月8日	台風18号	約64,000m ³
8	平成22年12月3日	前線による豪雨	約62,000m ³
9	平成23年8月26日	前線による豪雨	約54,000m ³
10	平成24年5月3日	前線による豪雨	約18,000m ³
11	平成25年4月6日	低気圧による豪雨	約922,000m ³

No.	年月日	出水名	貯留量
12	平成25年9月15日	台風18号	約50,000m ³
13	平成25年10月16日	台風26号	約328,000m ³
14	平成26年6月6日	低気圧による豪雨	約22,000m ³
15	平成26年10月6日	台風18号	約1,536,000m ³
16	平成27年12月11日	低気圧による豪雨	約13,000m ³
17	平成28年8月22日	台風9号	約422,000m ³
18	平成29年10月23日	台風21号	約102,000m ³
19	平成30年3月9日	低気圧による豪雨	約907,000m ³
20	令和元年9月9日	台風15号	約64,000m ³
21	令和元年10月12日	台風19号	約936,000m ³
22	令和3年9月18日	台風14号	約189,000m ³

No.	年月日	出水名	貯留量
23	令和5年6月3日	台風2号に伴う降雨	約35,000m ³
24	令和6年8月30日	台風10号に伴う降雨	約427,000m ³



矢上川(鶴見川支川)の水位上昇について～令和7年9月11日～

令和7年9月11日、秋雨前線の影響により関東南部で記録的な大雨が発生し、川崎市宮前区・高津区・中原区においては、気象庁より「記録的短時間大雨情報」が発表されました。
この大雨の影響により、矢上川にある矢上橋水位観測所では、避難判断水位（4.10m）を超過する4.20mの水位を観測しました。

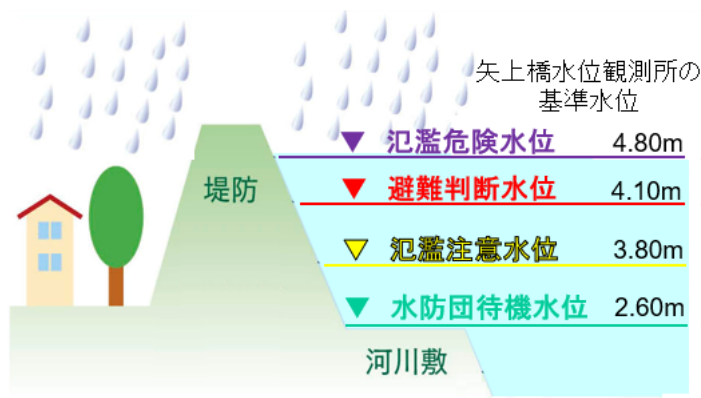
CCTVカメラ映像（左岸1.4K）



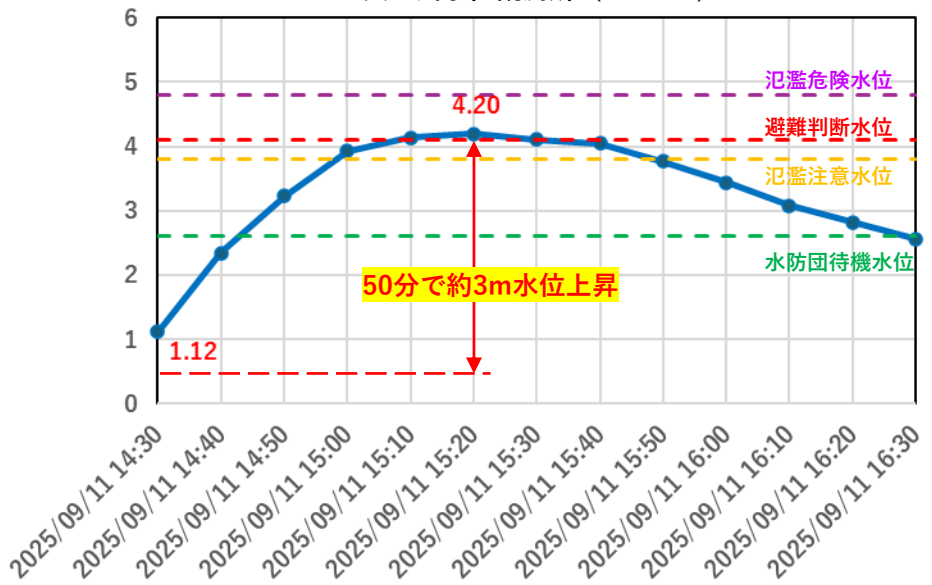
水位 1.12m（9月11日 14時30分）



水位 4.20m（9月11日 15時20分）



矢上川水位観測所（T.P.+m）



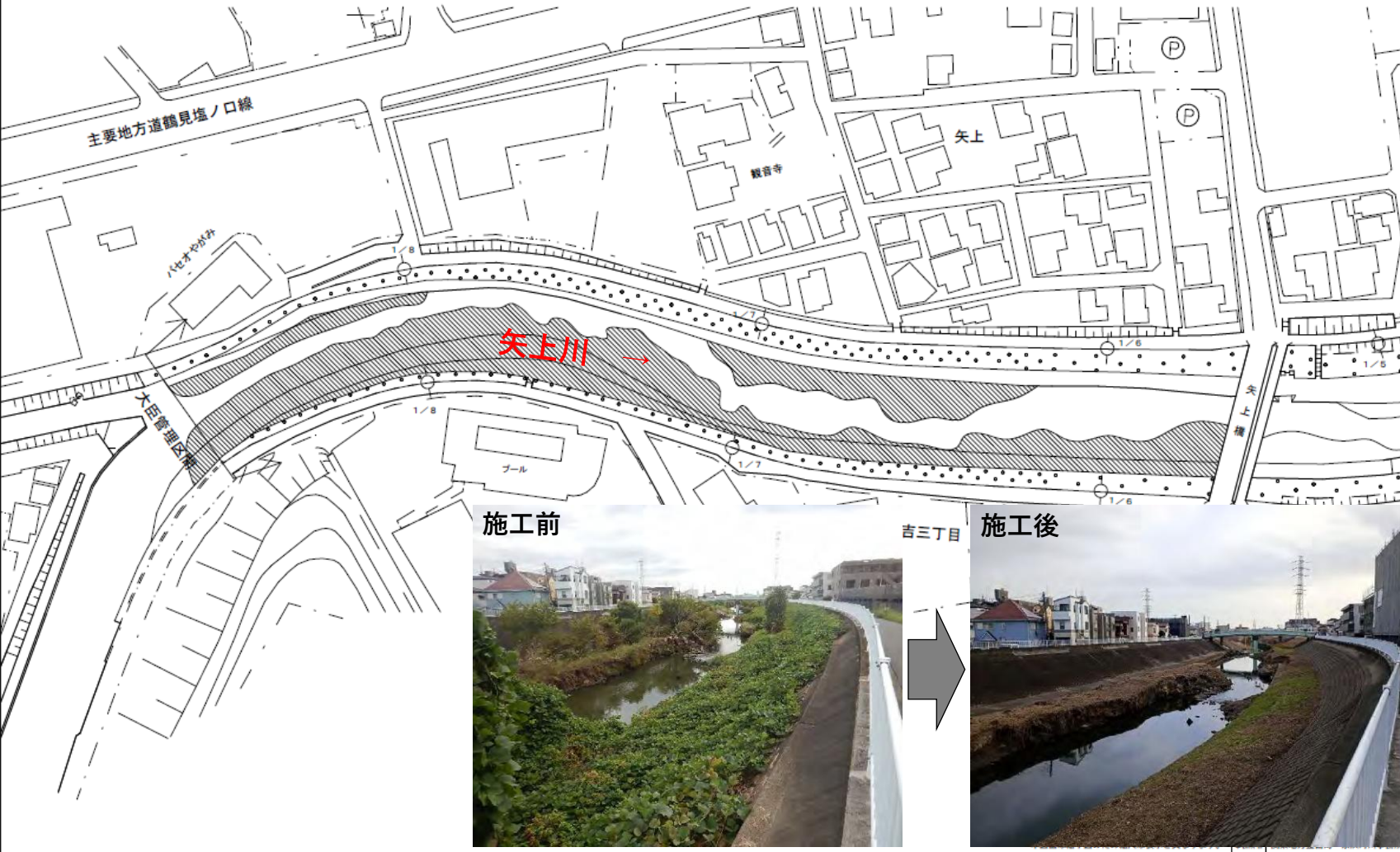
矢上川の維持管理(河道内樹木対策)

矢上川の河道内に繁茂している樹木について、出水時における水位上昇や堤防沿いの高速流の発生防止のため、渋谷合流点から矢上橋までの区間の河道内樹木を伐採しました。

伐採面積：約4,740 m²

作業期間：令和8年2月～令和8年3月

 樹木伐採範囲



鶴見川河川改修事業(防災意識の向上)

地域住民の防災知識等の普及・啓発のため、鶴見川流域の2地区（港北区・幸区）において、川の防災情報の取得方法を学ぶ講座や、地域を実際に歩いてリスクを確認する「まち歩き」、さらには自分自身の避難行動計画である「マイ・タイムライン」の作成講座を実施しました。



港北区綱島地区
令和7年12月19日
令和8年1月17日



幸区小倉地区
令和8年1月21日
令和8年2月17日

鶴見川流域センターでは、開館日である9月23日に合わせて防災イベントを開催しました。イベントでは、地域住民の防災意識の向上を図るため、降雨体験車による台風・ゲリラ豪雨の体験を実施したほか、排水ポンプ車や消防車の展示を行いました。



降雨体験車



排水ポンプ車



消火器体験